

包括連携協定 地域活性化のためにF S Gカレッジリーグと協定締結



田村市と学校法人国際総合学園F S Gカレッジリーグとの包括連携協定式

4月20日、郡山市で専門学校5校を運営する「国際総合学園F S Gカレッジリーグ」と田村市は、市役所で地域活性化に関する包括連携協定を締結しました。

協定では、人材育成や経済活性化、文化・スポーツ振興、情報発信、観光振興、福祉支援、デザインやアートなどによる新たな地域価値の創造、国際交流などについて連携していくことを決めました。

今後は、あぶくま洞のイルミネーション企画をはじめ、市職員の作業服や観光キャンペーンクルーの制服のデザインなどを学生が手がける予定です。

こいのぼり掲揚式 泳ぐこいのぼり、子どもたちを元気に



4月23日、船引保育所でこいのぼり掲揚式が行われました。

式では、代表の5歳児ぞう組の管野晴輝さんと4歳児りす組の上遠野心奈さんに、本山市長から記念品がプレゼントされました。全園児で童謡「こいのぼり」を歌いながら、本山市長と4・5歳児の園児がロープを引き上げると、こいのぼりと吹き流しが春風を受けて大空に泳ぎました。

子どもたちはこいのぼりの下で、元気な声を響かせながら遊んでいました。

スポーツ少年団結団式 運動能力適正テストで競う



4月28日、平成30年度田村市スポーツ少年団の結団式が市総合体育館で行われ、田村市スポーツ少年団に加盟する16団体の団員や指導者など約300人が参加しました。

本部長から滝根、大越、都路、常葉、船引支部の代表単位団へ団旗が渡されました。

式の後、運動能力適性テストが行われ、団員たちは上級合格を目指して汗を流しました。

経営戦略アドバイザー 国内外で活躍する4人から市政にアドバイス



5月11日、田村市経営戦略アドバイザー委嘱状交付式が市役所で行われ、国内外の第一線で活躍する4人に本山市長から委嘱状が交付されました。今後、地方創生のため、施策全般にアドバイスをいただきます。

- 長井延裕さん（クールジャパン機構 投資連携・促進グループ統括部長）
- 渡邊賢一さん（株）X P J P 代表取締役
- 陳内裕樹さん（グーグル(株) 広告営業本部観光立国推進部長）
- 岩本泰典さん（コドモエナジー(株) 代表取締役）

百歳賀寿 末永く お元気で

●松江 信さん（写真上）
船引町船引の松江信さんが、4月26日に満百歳を迎えられました。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会、田村市老人クラブ連合会、船引町老人クラブ連合会、栄町長寿会から賀寿などが贈られ、信さんはにこやかに受けられました。

長寿の秘訣は「細かいことをあまり気にせずに生活していたこと」だそうです。



●白岩 盛治さん（写真下）
常葉町久保の白岩盛治さんが、5月8日に満百歳を迎えられました。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会、田村市老人クラブ連合会、常葉町老人クラブ連合会、久保行政区、久保上老人クラブから賀寿などが贈られ、盛治さんはにこやかに受けられました。

長寿の秘訣は「好き嫌いなくなんでも食べること」だそうです。



お二方、おめでとうございます！

さくらの里クリーンアップ作戦 きれいな川と水のために

4月14日、さくら湖流域協働ネットワーク主催の「さくらの里クリーンアップ作戦」が、田村市図書館近くの大滝根川沿いで行われました。この活動は、快適に花見を楽しんでもらおうと、さくら湖周辺で毎年実施されているもので、大滝根川沿いでの活動は今年で6回目です。

48人の参加者は、満開の桜の中、河川周辺で清掃活動を行い、心地よい汗を流しました。



叙勲 橋本吉ム村さんが旭日単光章を受章

船引町の橋本吉ム村さんが、地方自治の振興と発展に貢献した功績が認められ、高齢者叙勲「旭日単光章」を受章されました。橋本さんは昭和62年12月から18年間、船引町議会議員、田村市議会議員を務め、その間、船引町議会議長などを歴任されました。

4月19日、市役所で伝達式が行われ、福島県県中地方振興局長から勲章と勲記が手渡されました。

おめでとうございます！

